

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			適切なスペースを確保しています。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			適切な人数を配置しています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		階段があるため、支援方法で工夫しています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		○		常勤・非常勤間で差があります。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			アンケートを実施して意向の把握と業務改善を実施しています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページで公開します。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		第三者委員はいますが、評価をしていません。改善を図ります。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			研修機会の確保のため現場の人員配置を調整しています。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			アセスメントによって、フェルトニーズ、潜在的なニーズを把握、検討し計画に反映させています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		不十分な点があるので改善していきます。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか		○		ある程度はチームでできていますが、個別の子供についてもっと話をしているいろいろな制作が提案できるよう考えていきます。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか		○		さらにいろいろな支援が提供できるように改善していきます。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○		ミーティング等で課題を検討していますが、不十分な点があるので、改善していきます。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			組み合わせで計画を作成しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			事前にスタッフでの打ち合わせをしています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			ミーティングで話し合い、今後の対応なども検討しています。
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			こどものその日の様子、活動を記録し、支援内容について検討しています。	
18	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的スタッフの間で検討し見直しをしています。	
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか		○		内容を組み合わせ支援していますが、不十分な点があるので改善していきます。	

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		児童発達支援管理責任者が参画しています。スケジュールが許せば複数で参加できるようにしたいと考えています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		保護者を通じ、また学校と直接に連絡をとり、情報共有に努めています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○		てんかんの対応マニュアルはありますが、該当する子どもをまだ受け入れていません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		不十分な点があるので今後の課題として取り組んでいきます。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		不十分な点があるので、改善に取り組んでいきたいと思ひます。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		機会の確保を一層進めていけるように努めていきます。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○		こども食堂を定期的に関いています。一層、機会の確保に取り組んでいきたいと思ひます。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○		できるだけ参加するようにしています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合ひ、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		送迎の時や面談などを通じて共通理解に努めています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○		一層の機会確保に努めていきます。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時に説明を行っていますが、さらに改善していきたいと思ひます。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		保護者からの相談を受け、一緒に考えるようにしています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		不十分な点があるので、一層、機会の確保に努めていきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		担当において、迅速に対応するようにしています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		月刊誌を発行して発信に努めています。
	35	個人情報に十分注意しているか	○		徹底のためスタッフへの周知を図るとともに、セキュリティ対策を導入しています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		個々人を大切にした対応に努めています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		こども食堂を定期的に関催しています。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○	保護者への周知の徹底に努めます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		○	内容の充実と機会の一層の確保に努めます。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		できるかぎりスタッフに参加機会を設け、参加者からのフィードバックを受けるようにしています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		計画に記載しています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		指示に従って対応するようにしています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		事例を回覧し、ミーティングなどで今後の対応も含め話し合っています。